

会社名	ベイラインエクスプレス株式会社	
所在地（市町村名のみ）	川崎市川崎区東扇島	
運送業種別	バス	
車両数	16 輛	
輸送の安全を実現するための 方針		
輸送の安全に関する基本方針		
<p>「安全を確保することが、業務の基本動作とし、旅客の皆様から信頼、満足され社会に貢献できる健全な企業を目指します。」を輸送の安全確保の基本理念とし、次の項目を中心に安全性向上に積極的に取り組んでまいります。</p> <p>(1) 事業運営においては、お客様の安全確保を第一に考えます。 (2) 安全確保のため、日頃から危険要素の排除に努めます。 (3) 常に安全意識を高く持ち、社会の変化に対応しつつ確固とした体制を目指します。 (4) 輸送の安全に関する情報については開示共有し、周知徹底を図ります。 (5) 安全に関する教育、訓練、研修等を適時適切に実施します。</p>		
方針を定めた日付	平成 25 年 10 月 1 日	
経営トップ名	代表取締役 森川 大興	
今年度の目標（2015 年 12 月～2016 年 11 月）		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人身事故 0 件 ・ 有責事故 7 件以下 <p>（自動車事故報告規則第 2 条に規定するバス事故の車両故障は含まない）</p>		
前年度の目標（2014 年 12 月～2015 年 11 月）		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人身事故 0 件 ・ 有責事故 5 件以下 ・ 連続無事故継続日数 170 日以上 		
前年度の目標達成度（2014 年 12 月～2015 年 11 月）		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人身事故 0 件で達成 ・ 有責事故 10 件で未達成 ・ 連続無事故継続日数 86 日で未達成 		

自動車事故 報告規則	事故情報	2014年12月～2015年11月
	事故内容	件数
一号	自動車が転覆、転落し火災が生じた事故	0
一号	踏切に於いて鉄道車両と衝突、接触した事故	0
二号	死者が生じた事故	0
二号	自動車損害賠償保障法施行令第五条第二号に掲げる障害が発生した事故：★1	0
二号	自動車損害賠償保障法施行令第五条第三号に掲げる障害が発生した事故：★2	0
三号	自動車の積載された危険物、火薬類、高圧ガス、核物質等が飛散又は漏洩した事故：★3	0
五号	運転者の疾病により、事業用自動車の運転継続が不可能になった事故	1
六号	自動車の装置（★4）の故障により、自動車の運行が出来なくなった事故	2
七号	その他、自動車事故の発生防止を図るため国土交通大臣が特に必要と認めて指示した事故	0
	合計	3
★1:	脊柱の骨折で脊髄を損傷したと認められる症状を有するもの/上腕又は前腕の骨折で合併症を有するもの/大腿又は下腿の骨折/内臓の破裂で腹膜炎を併発したもの/十四日以上病院に入院することを要する傷害で、医師の治療を要する期間が三十日以上のもの	
★2:	脊柱の骨折（★1の傷害を除く）/上腕又は前腕の骨折（★1の傷害を除く）/内臓の破裂（★1の傷害を除く）/病院に入院することを要する傷害で、医師の治療を要する期間が三十日以上のもの（★1の傷害を除く）/十四日以上病院に入院することを要する傷害（★1の傷害を除く）	
★3:	詳細は、自動車事故報告規則第2条三号を参照	
★4:	原動機及び動力伝達装置/車輪及び車軸、そりその他の走行装置/操縦装置/制動装置/ばねその他の緩衝装置/燃料装置及び電気装置/車枠及び車体/連結装置/乗車装置及び物品積載装置/前面ガラスその他の窓ガラス/消音器その他の騒音防止装置/ばい煙、悪臭のあるガス、有毒なガス等の発散防止装置/前照灯、番号灯、尾灯、制動灯、車幅灯その他の灯火装置及び反射器/警音器その他の警報装置/方向指示器その他の指示装置/後写鏡、窓ふき器その他の視野を確保する装置/速度計、走行距離計その他の計器/消火器その他の防火装置/内圧容器及びその附属装置/その他政令で定める特に必要な自動車の装置	

輸送の安全に係る行政処分（★5）に関する情報
行政処分の内容：無し
いずれかに○をつける → 講じた措置 ・ 講じようとする措置 内容：

★5：輸送の安全に係る行政処分の事例

「輸送の安全確保命令」「運行管理者に係る規定違反」「自動車事故報告規則に基づく届け出等に係る規定違反」「過積載の防止に係る規定違反（貨物）」「点呼に係る規定違反」「運転者に対する指導監督指針違反」「点検整備関係義務違反」